

# News Letter

## 医療と農業の連携で健康サポートを

### ～ 合同会社 PlanB（さくら診療所）～

「医食同源」の言葉のとおり、バランスのとれた毎日の食事に注意することは、病気を予防し、健康を保つためにとっても大切なことです。

#### 安全・安心な野菜の生産を開始

徳島県吉野川市にある「さくら診療所」では、入院患者をはじめ介護施設を利用される方々の食事に、安全・安心な野菜の提供に取り組んでいます。

この取組は、同診療所 吉田 修院長のこだわりで、院長自ら農薬や化学肥料を使わない米作りを十数年続け、また、小規模で野菜の栽培も行っていました。しかし、自院の入院患者や介護施設利用者の給食にもできる限り安全な食材を提供



さくら診療所

したいとの思いがあり、賛同した同診療所事務長の福土庸二さんと平成23年に合同会社 PlanB（プランビー）を設立しました。同時に近くの農地を借りて「さくらファーム」を設置し、本格的に野菜の栽培を始めました。ビニールハウス3棟・760㎡で、ほうれんそう、小松菜、ちんげんさい等、50aの畑で、はくさい、キャベツ、にんじん等、少量多品目の季節の野菜を栽培しています。

農薬、化学肥料は一切使わず、有機質肥料には、ほ場で廃棄される野菜や診療所で調理中に出る野菜くず等を生ゴミ処理機でたい肥にして利用し、手間と時間をかけた野菜が生産されています。現在は、野菜の生産も軌道に乗り、県内や関西のスーパーへの出荷、とくしまマルシェへの出店等、販路も拡大しています。

また、自社で運営する「さくらcafé」では、素材の味を生かしたグリーンスムージーやグリーンポタージュ等を販売しており、平成25年には六次産業化・地産地消費に基づく認定も受けています。



農薬や化学肥料を使わずに栽培を行っている、上はビニールハウスと下は畑



#### 『福祉』と『農業』を連携した取組

さくらファームでは、新規就農者の支援にも取り組んでおり、現在は、2名が就農しています。将来は、同ファームが新規就農の研修機能を果たし、農業技術の普及を図ることを目指しています。

同社代表社員の福土さんは「今後、障がい者雇用も考えており、現在、さくらファームにおける就労の可能性を模索中」と話をされており、医療、農業、福祉連携の取組による地域への貢献が期待されます。



左はPlanB代表社員の福土さん  
右はさくらファームの寒川さん



#### さくら café

左は店長の新野さん  
右は片山さん

～ フォトレポート～

## 平成26年度農林水産大臣感謝状及び表彰状伝達

～ 10月18日「統計の日」～

10月18日は「統計の日」です。国民の皆さんに、統計の重要性に対する関心と理解を深めていただき、統計調査に対してより一層のご協力をいただくため、昭和48年に定められ、日本で最初の近代的生産統計「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年9月24日を、太陽暦に換算した10月18日を「統計の日」としたものです。

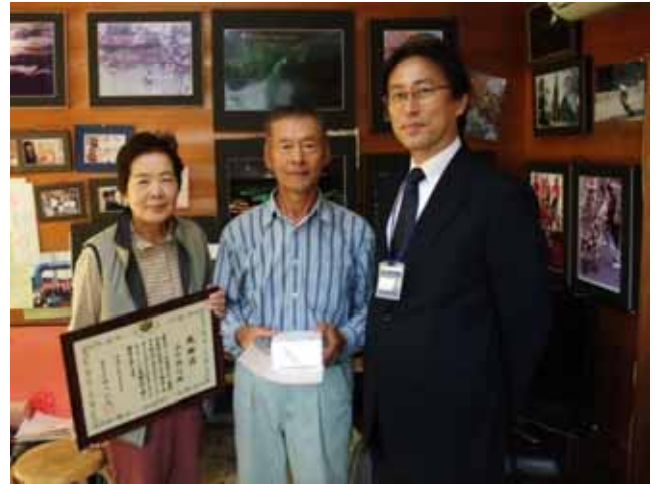
農林水産省でも、毎年「統計の日」に合わせ、永年にわたり各種統計調査にご協力いただいている方々に対して、農林水産大臣感謝状及び表彰状を授与し、そのご功労を讃えることとしています。

府県物産表とは、府県ごとに米麦などの農産物、海産物や木材、鉱業生産物など29種類の産業製品について、その生産高を調査して集計したものです。

徳島地域センターは、永年にわたり農業経営統計調査にご協力いただいている谷中さん宅を訪問し、感謝状と記念品を手渡し、日頃の調査協力に対するお礼を伝えました。

谷中さんからは、「毎日の記帳が、少しでも農政に役立っていれば光栄です。また、わざわざセンター長にお越しいただき励みになります。これからも、できるかぎり協力します。」と心強い言葉をいただきました。

なお、本年の各受賞者は、農林水産統計業務永年協力者として農業経営統計調査農家12件、農林水産統計業務特別協力者として海面漁業漁獲統計調査員2名、2013年漁業センサス功労者として漁業センサス管理組織等調査員1名となっています。



左から、奥様、谷中さん、徳島地域センター長

## 農林水産統計調査員を募集しています!

～ あなたも農林水産省の統計調査に携わってみませんか～

農林水産省では、農林水産行政の企画立案や円滑かつ効果的な推進のため、各種の農林水産統計調査を実施しており、調査に携わっていただく「統計調査員」及び「調査補助者」を募集しています（特別な資格や経験を必要とするものではありません）。

ご応募いただいた方には、面接のうえ、「統計調査員」「調査補助者」の候補者（登録調査員）として登録させていただき、ご都合を伺いながら、各種調査業務をお願いさせていただきます。

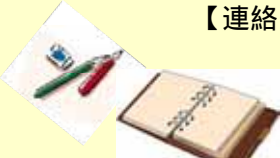
（業務の内容）

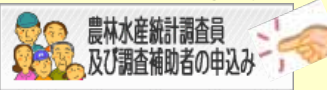
**統計調査員：**担当する調査対象（農林漁家や事業所）等を訪問して、調査票の配付、回収、内容確認、調査票に基づく面接聞き取りを行い、その結果を調査票に整理し、担当の地域センター等へ報告する業務です。

**調査補助者：**水田や畑など現地での調査において、地域センター等職員の補助者として実測や調査票への記入などの補助的業務を行っていただきます。

（応募方法）

統計調査員・調査補助者の業務に関心のある方は、中国四国農政局徳島地域センター農政推進グループ企画・調整チームへご連絡をお願いします。また、中国四国農政局ホームページからも応募いただけます。

	<b>【連絡先】</b> 中国四国農政局徳島地域センター 農政推進グループ企画・調整チーム 電話：088-653-2115 FAX：088-655-4657	<b>【中国四国農政局ホームページ】</b> <a href="http://www.maff.go.jp/chushi/">http://www.maff.go.jp/chushi/</a>
---	---	---



農林水産統計調査員  
及び調査補助者の申込み



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

**食べて応援しよう!**  
被災地を応援

編集：中国四国農政局 徳島地域センター

〒770-0943 徳島市中昭和町2丁目32

TEL(088)653-2115(内線334) FAX(088)655-4657

各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから）

<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

<http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>